

竹尋学区まちづくり推進委員会

委員長 藤本 良人

（問合せ先） 084-965-0131（竹尋交流館）

事業内容

- (1) 安全事業 ・あいさつ運動／見守り活動／見回りパトロール（通年）
- (2) 福祉事業 ・夏休み子ども教室（8月1日・8日・24日）
・男の料理教室（7月11日・11月15日・1月17日）
- (3) 体育大会事業 ・学区民体育大会（5月12日）
- (4) ふれ愛夏まつり（8月3日）
- (5) ふれ愛フェスティバル（11月3日）
- (6) 人権事業 ・ふれ愛講演会（11月3日）
・人権学習（8・9月）
- (7) コミュニティー育成（通年）
- (8) 環境事業 ・竹田川一斉清掃（6月2日）
・通学路環境整備（8月27日）
・環境啓発ポスター及び標語募集（8月）
・水辺教室（10月10日）
・フェスティバルポスター展示等（11月3日）
・ホテル育成／花づくり（通年）
- (9) 健康事業 ・健康ウォーキング（11月17日）
・健康サイクリング（11月23日）
・グラウンドゴルフ（毎週水曜日）
・健康講座（1月25日）
・健康サークル（通年）
- (10) 郷土史研究事業 ・竹尋の歴史の伝承／古墳の整備（通年）
・歴史探訪ツアーin東広島（10月6日）
- (11) 自主防災事業 ・防災講演会（9月1日）
・学区自主防災訓練（11月24日）
- (12) 広報誌発行事業 ・たけひろまちづくり広報（年4回）
- (13) 運営事業（通年）
- (14) 多目的広場事業 ・ふれ愛広場事業（通年）
・イルミネーション設置（12月）
・バスケットゴール修繕（1月19日）



【学区民体育大会】



【健康サイクリング】



【水辺教室】
採取した水生生物を観察中

成果

ふるさとの歴史文化の継承、福祉事業、安心安全なまちづくり、環境美化、健康づくり、人権学習など、多方面にわたり各部会を中心に地域課題解決に向けた様々な取組が行われた。夏まつり等の行事運営においても、まちづくり委員を中心にスムーズに実施された。

課題

参加者や役員の高齢化に伴い、持続可能なまちづくりに向けて事業内容の見直しや、各事業を支える人材の世代交代と新たな人材発掘・育成が必要となっている。

課題解決にむけて

新しい層の参加者を増やすために、募集方法や内容等について工夫していきたい。少子高齢化に対応した地域づくりについて話し合う場を開催し、行事のスリム化等も検討していきたい。

自然あふれる ふる里の 歴史探訪 と研究



ふる里散策 健康ウォーキング

健康づくりと郷土史の学習を目的に、『竹尋ふる里散策マップ』を活用して、学区内の史跡を2020年度より巡り、2024年度ですべての地域を歩き終えました。

日頃歩く機会のない場所を歩くことで、見慣れた場所でもいつもとは違う新鮮な景色に見えたことでしょう。郷土の歴史も学ぶことができました。

竹尋学区では、古墳等の歴史文化の保存活用に力を入れています。

歴史にはロマンがある、学ぶことで郷土愛を高めたい、そんな思いで歴史文化事業部会を中心に活動しています。

梅谷の王子大権現



北川六右衛門の墓



古墳整備清掃

調査・測量



歴史文化事業部会や『郷土史研究教室』のメンバーが中心となり、学区内の古墳の調査・測量を行っています。2021年度にはドローンによる測量調査、2022年度にはレーダー探査を行い、新たな発見への期待が寄せられています。

整備・清掃

毎年古墳の整備活動を行っています。2021年度には江草古墳に皆さんが登りやすいよう手作業で階段を設置しました。



歴史探訪ツアー in 東広島

10月6日(日)、東広島市の大内氏ゆかりの「鏡山城跡」と広島県最大級の古墳「三ツ城古墳」など訪れました。



『鏡山城址』
頑張って登りました。

『三ツ城古墳』
大きかった！



「鏡山城址」も「三ツ城古墳」もきれいに整備されており、竹尋学区内にある史跡や古墳をいかに整備していくのか、また、まちづくりにどう活用していくのかを模索していく必要があると感じるツアーとなりました。